

一般社団法人日本内科学会 令和6年度 第3回 理事会議事録

1. 日 時 令和6年12月23日（月）16時～17時24分
2. 場 所 東京都文京区本郷3丁目28番8号
一般社団法人日本内科学会事務所会議室を開催場所とするハイブリッド会議
3. 理事総数 20名 出席した理事の数 19名
- 現地出席者 [理事]
南学正臣（理事長）、黒川峰夫、戸田達史の3名
- Web出席者 [理事]
高橋裕樹、福永興彦、藤城光弘、四柳 宏（副理事長）、花岡正幸、飯田真介、勝野雅央、和田隆志、
中川義久、藤原靖弘、三井良之、服部 登（副理事長）、佐田政隆、小川佳宏、宮崎泰司、柳田素子の16名
- [監事]
梶波康二、金井隆典の2名
- [その他出席者]
竹原徹郎（第122回講演会会長）、疋田隼人（第122回講演会準備委員長）、
張替秀郎（第123回講演会会長）、藤井博司（第123回講演会準備委員長）、
須永眞司（専門医制度審議会会長）、清水 渉（Internal Medicine 編集主任）、
松村正巳（専門医部会会長）の7名
- 欠席者 [理事]
片桐秀樹の1名
- [監事]
駒津光久の1名
- [その他欠席者]
高橋和久（日本内科学会雑誌編集主任）の1名

4. 議事の経過及び結果

南学正臣理事長が議長となり、次の25議案について逐次審議することとなった。本会議はWeb会議ソフト（Zoom）を利用して開催し、情報伝達の即時性と双方向性を確認した後、議事に入った。

第1議案 定例評議員会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、承認を得た。

第2議案 令和7年定時総会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、承認を得た。

第3議案 令和7年度事業計画について

四柳総務担当理事より、配布資料の通り事業計画の説明があり、承認を得た。

第4議案 令和7年度収支予算について

黒川財務・組織管理担当理事より、配布資料の通り収支予算の説明があり、承認を得た。

第5議案 名誉会員推薦について

議長より、令和7年3月31日までに満70歳を迎える功労会員の中から、配布資料の通り12名の方を来年4月に開催の定時総会において名誉会員に推薦したいとの提案があり、承認を得た。

第6議案 功労会員推薦について

議長より、令和7年3月31日までに満65歳を迎える会員の中から、配布資料の通り29名の方を来年4月に開催の定時総会において功労会員に推薦したいとの提案があり、承認を得た。

第7議案 第122回日本内科学会講演会関係報告

竹原第122回講演会会長より、講演会の概要および日程表、ことはじめ、働き方改革・ダイバーシティ公開シンポジウム、市民公開講座等について報告があり、了承を得た。講演会の一般演題については選定状況、発表形式、プレナリーセッションについて説明があり、了承を得た。また、参加費は従来通り10,000円とすることについて報告があり、了承を得た。

第8議案 学術集会運営委員会関係報告

中川委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。また、張替第123回講演会会長より、第123回講演会の概要および第53回内科学の展望についての現状報告、竹原第122回講演会会長より、第52回内科学の展望についての現状報告があった。

第9議案 生涯教育委員会関係報告

服部委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

第10議案 総務委員会関係事項

（1）本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

（2）行政処分にかかる会員の処分について

議長より、厚生労働省の行政処分（令和 6 年 12 月 11 日発効）を受けた会員 2 名に対して処分案の通り処分したいとの提案があり、承認を得た。

第 11 議案 学会在り方検討委員会関係報告

四柳委員長より、9 月 9 日に開催された内科の日 合同実行委員会の報告があり、了承を得た。

第 12 議案 専門医制度審議会関係報告

須永審議会会長より、①資格認定試験委員会報告、②救急委員会報告、③認定・更新制度、④プログラム及び専攻医募集、⑤J-OSLER 検討委員会報告、⑥専攻医の研修修了が困難なケース、⑦第 54 回教育施設連絡会議の開催報告、⑧その他について報告があり、了承を得た。なお、専門医試験合格者で、事後に病歴要約の虚偽記載が発覚した専攻医の処分については、審議会案を採用することで承認を得た。

第 13 議案 専門医部会関係報告

松村専門医部会会長より、第 39 回専門医部会会議において、令和 6 年度事業報告・令和 7 年度事業計画、令和 6 年度支部および県単位の活動報告・令和 7 年度活動計画、役員任期・新役員、専門医部会メーリングリストについて議論した旨報告があり、了承を得た。なお、教育セミナーの参加費について、前回の理事会において令和 7 年度より参加費を徴収することとなったが、現地参加の場合に参加者・運営側双方に支払いやオペレーションの面でデメリットが考えられるため、現地参加の場合の参加費徴収は当面無料で行い、Web 参加の状況など様子を見て段階的に進める方針が了承された旨、報告があった。

第 14 議案 学術誌編集委員会関係報告

（1）日本内科学会雑誌編集委員会報告

飯田担当理事より、本年度委員会の報告、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と今後の特集内容や掲載予定について報告があり、了承を得た。

（2）Internal Medicine 編集委員会報告

清水英文誌編集主任より、Internal Medicine の本年度の Online Journal の発行状況、投稿数及び採択率、プロトコール論文の導入について報告があり、了承を得た。

第 15 議案 医療安全委員会関係報告

高橋委員長より、日本医療安全調査機構への協力状況、『医療事故の再発防止に向けた提言』の周知について報告があり、了承を得た。

第 16 議案 倫理委員会関係報告

三井担当理事より、メール審議内容の報告があり、了承を得た。

第 17 議案 AI プロジェクト委員会関係報告

議長より、メール審議内容の報告があり、了承を得た。

第 18 議案 ダイバーシティ推進委員会関係報告

柳田委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

第 19 議案 学術委員会関係報告

黒川副委員長より、前回の理事会以降に依頼事項等は発生していない旨報告があり、了承を得た。

第 20 議案 財務・組織管理委員会関係報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。事務局より、①基幹システムリブレース PJ／全体スケジュール進捗状況、②減価償却引当資産対象保有有価証券の詳細について説明があった。

第 21 議案 支部関係報告

和田支部担当理事より、本年度の支部代表者会議について報告があり、了承を得た。

第 22 議案 新入会者の件

議長より、本年 9 月 5 日から 12 月 19 日までに 394 名の入会者があったとの報告があり、了承を得た。

第 23 議案 会費未納による会員資格喪失の件

議長より、定款第 12 条の会費未納による会員資格喪失の対象件数が 12 月 19 日時点で 613 名との報告があり、年度末までに会費の納入がない場合、来年 4 月の定時総会に会員資格喪失者として諮ることで了承を得た。

第 24 議案 日本専門医機構関係報告

事務局より、①必要専門医数の在り方の見直し、②サブスペシャリティ領域の審査再開、③厚生労働大臣の意見書への回答、④医師専門研修部会について報告があり、了承を得た。なお、シーリングの見直しについては、来年以降も注視していく必要があるとの発言があった。

第 25 議案 その他

議長より、今後の理事会等の開催日程について説明・報告があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

令和 6 年 12 月 23 日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 南学 正臣

議事録署名人（監 事） 梶波 康二

議事録署名人（監 事） 金井 隆典